

まちの日記帳



地域の安全を守ろう

10/16

積丹町防犯協会（菊谷富弥会長）は、安全で住みよい地域社会づくり実現のため、平成19年全国地域安全運動期間にあわせ、地域の安全を呼びかけました。

この日は、同協会会員7人が参加し、美国町内の商店や事業所など20軒を訪問しました。

参加者は、最近多くの被害が報告されている悪徳商法に関する防止チラシなどの配布し、窓口への備置や犯罪の未然防止の呼びかけについて協力をお願いしました。



勝利へアタック

10/19

第16回B & G会長杯バレーボール大会が海洋センターで開催されました。

女子の部のみで争われた大会には、3チーム20人と参加チームが少ない状況ではありましたが、各チームとも優勝を目指して白熱した戦いが展開され、会場は熱気に包まれていました。なお、大会結果は次のとおりです。

【優勝】フレッシュママさんチーム

（代表 長谷川真美さん）

【準優勝】ドタバタチーム（代表 船田 美子さん）

【第3位】チームK・Yチーム（代表 松浦 敏子さん）



海難事故を防ごう

10/24

秋期漁業の盛漁期を迎えるこの時期、北海道海域周辺で各種漁業の活発な操業が行われることから、（社）北海道漁船海難防止・水難救済センターは、「秋期漁船海難防止強調運動」期間に合わせ、海難防止パレードを行いました。

パレードは、同センターのほか、後志支庁や海上保安部、漁協、町職員など10人が参加、町内各漁港を巡回し、漁業者などに対して風船やポケットティッシュなどを配布しながら海難事故防止を呼びかけました。



北湯沢リハビリセンターを見学

10/24・25

積丹町身体障害者福祉協会（葛西敏夫会長）は、日常生活意欲の向上等を目的に、伊達市大滝地区などで視察研修を行いました。

今回は、北湯沢リハビリセンターを見学し、施設の概要や活動状況の説明に、15人の参加者は熱心に聞いていました。

なお、当福祉協会では、新規会員を随時募集しております。町内に在住で身体障害者手帳の保持者又はその家族等も入会できます。詳しくは、事務局（町住民福祉課）までお問い合わせください。



おもてなしの心を大切に

10/30

積丹観光協会（佐藤勝次会長）の主催による接客接遇講習会が総合文化センターで行われました。

観光を主体とした町づくりの一環として「おもてなしの心をもった接客接遇」を身につけてもらおうと行っているもので今回で3回目。講習会には、同協会に加盟する飲食店や旅館などのほか農協、町職員などの窓口担当者23人が参加し、マナーズアンドマインド代表の高田都悠子氏を講師に電話の対応や言葉づかい、礼儀作法などについて実技指導を受けました。

講師と参加者一人一人が対応した電話のやりとりでは、常に「ありがとう」という気持ちを大切にすること、自分の考えを一方向的に押しつけず相手の立場に立った対応をすることなどといったさまざまな指導に参加者は接客術を身につけようと熱心に取り組んでいました。



港はきれいに使いましょう

11/4

美国漁港のプレジャーボート利用者で構成する美国漁港利用協議会（八戸良一会長）は、同港の清掃活動を行いました。

例年春と秋の年2回実施しているもので、同協議会の会員50人が参加し行われました。

参加者は、港内の散乱物や海上の浮遊する空き缶やペットボトルなどを拾い集め、約2時間清掃活動に汗を流しました。

